



JAL不当解雇撤回ニュース

No488 号 2016.03.17
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

寒風に立ち向かうがごとく 650名がJAL経営に立ち向かう!



本社前座り込み(3月7日~11日)報告

3月7日から11日までの5日間、JAL本社前座り込みが行われ、JALがILO第三次勧告に従い解雇問題を早期に解決するよう訴えました。晴れ間が出たのは一日だけ、冷たい雨風で連日寒さが身に沁みる毎日でしたが、のべ650名の方が詰めかけました。おりしも10日は社長出席の経営協議会が本社で行われていました。安全問題が危惧される中、JAL経営の早期の決断が求められます。

10日には、様々な女性団体が参加し原告を励ました。「資生堂でも非正規労働者の解雇を撤回し完全勝利和解した。同じ大企業のJALにも英断させよう」と、多くの方から声かけられました。

マタハラ裁判の原告からは、「マタハラ問題と解雇問題を一緒に解決し、皆が職場に戻れるよう共に頑張りたい」との挨拶がありました。

女性団体も連帯と激励に!



最終日は外気温6度、冷たい雨風にもかかわらず150人以上が参加。誰が誰だかわかりませんが。



東日本大震災が起きた5年前の3月11日14時46分、座り込み最終日のこの日、参加者全員で黙祷をしました。

突然普通の生活を奪われ5年たった今なお避難生活をしている人は17万人います。被災者に思いを馳せず、原発再稼働を進める安倍政権に怒りの声をぶつけました。

最終日には東日本大震災で亡くなった方々に黙とう

